



平成29年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年6月9日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社
コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成29年6月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	5,879	6.5	157	18.7	133	60.1	33	223.8
28年10月期第2四半期	5,518	1.3	132	61.4	83	70.6	10	92.4

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 35百万円 (%) 28年10月期第2四半期 24百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	3.30	
28年10月期第2四半期	1.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第2四半期	14,752	3,131	21.2	305.97
28年10月期	14,794	3,173	21.5	310.08

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 3,131百万円 28年10月期 3,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		0.00		7.50	7.50
29年10月期		0.00			
29年10月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	8.0	700	32.4	630	40.0	330	50.4	31.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期2Q	11,190,400 株	28年10月期	11,190,400 株
期末自己株式数	29年10月期2Q	955,605 株	28年10月期	955,605 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期2Q	10,234,795 株	28年10月期2Q	10,380,988 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の政策運営の不透明感やアジア地域の政情不安を受けつつも、製造業の輸出増加、都心部における再開発による設備投資の増加及び雇用環境の改善に伴い、企業収益、雇用・所得環境は引き続き緩やかな回復基調となっております。

介護サービス業界においては、政府が「一億総活躍社会」の実現に向けて介護離職ゼロの方針を掲げ、介護施設の整備・増設対策を打ち出す一方、サービスの担い手である人材の確保について厳しい状況が続いております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みを行ってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売り上げを積み上げました。当第2四半期連結累計期間の売上高は58億79百万円（前年同期比6.5%増）となりました。また、営業利益は1億57百万円（前年同期比18.7%増）、経常利益は1億33百万円（前年同期比60.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33百万円（前年同期比223.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は869室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は21億19百万円（前年同期比4.9%増）、経常利益は57百万円（前年同期は67百万円の経常損失）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるサービス数は148サービスとなっております。

事業所の新設、中部圏への事業展開並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は28億29百万円（前年同期比5.0%増）、経常利益は16百万円（前年同期比63.0%減）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は7億25百万円（前年同期比12.2%増）、経常利益は24百万円（前年同期比44.9%減）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等44箇所に食事を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めております。

フード事業の売上高は19百万円（前年同期比13.3%減）、経常利益は7百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館と由布院において、会員制のリゾートホテルの運営を行っております。

現在、石垣島及び箱根に展開するリゾートホテルの開業に向け建設を進めております。

リゾート事業の売上高は42百万円（前年同期は売上高の計上は無し）、経常損失は1億14百万円（前年同期は72百万円の経常損失）となりました。

⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の2社により構成されております。

当セグメントの売上高は1億41百万円（前年同期比6.4%増）、経常利益は5百万円（前年同期は21百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、147億52百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より6億37百万円減少し、54億23百万円となりました。その主な内訳は、流動資産の受取手形及び売掛金が14百万円増加し、現金及び預金が3億8百万円、預け金が1億84百万円、流動資産のその他の資産に含まれる未収消費税等が90百万円、流動資産のその他の資産に含まれる未収入金が46百万円、繰延税金資産が24百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より5億95百万円増加し、93億28百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が5億94百万円、投資その他の資産が4百万円それぞれ増加し、無形固定資産が3百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より2億84百万円減少し、75億14百万円となりました。その主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金が72百万円、流動負債のその他の負債に含まれる預り金が53百万円、前受金が3百万円それぞれ増加し、未払金が3億19百万円、賞与引当金が62百万円、買掛金が16百万円、未払法人税等が9百万円、流動負債のその他の負債に含まれる未払消費税等が9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より2億84百万円増加し、41億6百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が2億85百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、31億31百万円となり、自己資本比率は21.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ3億8百万円減少し、19億84百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は4億29百万円(前年同期は65百万円の資金の増加)となりました。

その主な内訳は、収入要因として、預け金の減少額1億84百万円、減価償却費1億62百万円、税金等調整前四半期純利益1億35百万円、支出要因として、賞与引当金の減少額62百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は10億5百万円(前年同期は7億62百万円の資金の減少)となりました。

その主な内訳は、支出要因として、有形固定資産の取得による支出9億95百万円、長期前払費用の取得による支出11百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は2億67百万円(前年同期は4億64百万円の資金の増加)となりました。

その内訳は、収入要因として、長期借入れによる収入8億2百万円、支出要因として、長期借入金の返済による支出4億44百万円、配当金の支払額75百万円、リース債務の返済による支出14百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の業績予想につきましては、平成28年12月9日に公表しました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,428,006	2,119,062
受取手形及び売掛金	1,525,821	1,540,075
たな卸資産	54,100	52,638
繰延税金資産	107,747	82,852
預け金	1,582,325	1,397,331
その他	362,768	231,606
流動資産合計	6,060,769	5,423,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,023,393	7,050,200
減価償却累計額	△2,478,327	△2,587,019
建物及び構築物(純額)	4,545,065	4,463,180
車両運搬具	5,516	4,830
減価償却累計額	△4,982	△4,372
車両運搬具(純額)	533	457
工具、器具及び備品	543,701	555,469
減価償却累計額	△359,341	△380,507
工具、器具及び備品(純額)	184,359	174,961
土地	2,974,779	3,296,600
リース資産	325,741	325,741
減価償却累計額	△263,612	△276,105
リース資産(純額)	62,128	49,635
建設仮勘定	75,252	451,661
有形固定資産合計	7,842,118	8,436,497
無形固定資産		
その他	25,364	21,885
無形固定資産合計	25,364	21,885
投資その他の資産		
投資有価証券	100,168	106,076
関係会社株式	0	0
差入保証金	557,783	560,690
長期前払費用	57,666	57,229
その他	150,643	146,575
投資その他の資産合計	866,262	870,572
固定資産合計	8,733,745	9,328,955
資産合計	14,794,515	14,752,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	177,806	160,850
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	454,312	526,328
リース債務	26,964	24,279
未払金	651,711	332,434
未払費用	538,560	550,253
未払法人税等	81,557	71,824
前受金	5,315,225	5,318,777
賞与引当金	269,633	207,228
契約解除引当金	17,651	13,473
その他	95,871	138,994
流動負債合計	7,799,294	7,514,444
固定負債		
長期借入金	3,592,104	3,878,069
リース債務	40,966	29,473
繰延税金負債	26,448	29,331
退職給付に係る負債	67,766	74,108
資産除去債務	92,387	93,785
その他	1,925	1,766
固定負債合計	3,821,598	4,106,533
負債合計	11,620,892	11,620,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	3,307,006	3,263,969
自己株式	△251,175	△251,175
株主資本合計	3,155,831	3,112,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,482	22,815
為替換算調整勘定	△3,690	△4,067
その他の包括利益累計額合計	17,791	18,748
純資産合計	3,173,622	3,131,542
負債純資産合計	14,794,515	14,752,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	5,518,352	5,879,050
売上原価	4,196,103	4,556,860
売上総利益	1,322,248	1,322,190
販売費及び一般管理費	1,189,777	1,164,954
営業利益	132,471	157,235
営業外収益		
受取利息	140	141
受取配当金	402	448
受取入居者負担金	7,785	10,318
施設利用料収入	477	473
助成金収入	450	—
その他	2,489	6,412
営業外収益合計	11,745	17,794
営業外費用		
支払利息	29,601	30,119
支払手数料	11,826	10,457
持分法による投資損失	7,065	—
その他	12,398	1,050
営業外費用合計	60,892	41,626
経常利益	83,323	133,403
特別利益		
関係会社出資金売却益	108,360	—
固定資産売却益	—	3,006
特別利益合計	108,360	3,006
特別損失		
固定資産除却損	9,681	585
店舗閉鎖損失	471	—
賃貸借契約解約損	184	—
特別損失合計	10,337	585
税金等調整前四半期純利益	181,346	135,824
法人税、住民税及び事業税	79,874	78,240
法人税等調整額	91,057	23,859
法人税等合計	170,932	102,099
四半期純利益	10,413	33,724
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,413	33,724

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	10,413	33,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,285	1,332
持分法適用会社に対する持分相当額	△21,106	376
為替換算調整勘定	—	△376
その他の包括利益合計	△35,391	1,332
四半期包括利益	△24,977	35,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,977	35,057

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	181,346	135,824
減価償却費	135,689	162,017
長期前払費用償却額	5,732	8,195
のれん償却額	6,377	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△149,693	△62,405
契約解除引当金の増減額(△は減少)	△16,010	△4,178
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,896	6,342
受取利息及び受取配当金	△542	△589
支払利息	29,601	30,119
関係会社出資金売却損益(△は益)	△108,360	—
持分法による投資損益(△は益)	7,065	△376
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△3,006
有形固定資産除却損	9,681	585
店舗閉鎖損失	471	—
寄付金収入	—	△2,000
売上債権の増減額(△は増加)	49,778	△14,253
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,909	1,462
預け金の増減額(△は増加)	△22,246	184,994
仕入債務の増減額(△は減少)	1,556	△16,955
未払金の増減額(△は減少)	△183,207	△51,333
前受金の増減額(△は減少)	397,160	3,551
未収消費税等の増減額(△は増加)	△466	90,442
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,898	△9,228
その他	△68,855	45,890
小計	266,169	505,096
利息及び配当金の受取額	542	589
利息の支払額	△30,380	△26,629
寄付金の受取額	—	2,000
法人税等の支払額	△171,195	△51,968
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,135	429,089

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	—
投資有価証券の取得による支出	△481	△507
有形固定資産の取得による支出	△656,751	△995,037
有形固定資産の売却による収入	—	5,002
無形固定資産の取得による支出	△2,575	△194
敷金及び保証金の差入による支出	△1,828	△7,490
敷金及び保証金の回収による収入	729	4,584
長期前払費用の取得による支出	△1,814	△11,778
関係会社出資金の払込による支出	△113,393	—
関係会社出資金の売却による収入	115,555	—
その他	△1,739	△435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△762,301	△1,005,857
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	719,000	802,200
長期借入金の返済による支出	△114,348	△444,219
リース債務の返済による支出	△26,754	△14,177
自己株式の取得による支出	△26,126	—
配当金の支払額	△87,599	△75,889
財務活動によるキャッシュ・フロー	464,171	267,914
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,189	△89
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△235,184	△308,943
現金及び現金同等物の期首残高	2,108,320	2,293,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,873,135	1,984,062

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,020,231	2,695,545	647,199	22,690	—	5,385,665	132,686	5,518,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	835	26,845	271,147	—	298,828	8,978	307,807
計	2,020,231	2,696,380	674,044	293,837	—	5,684,494	141,664	5,826,159
セグメント利益又は損 失(△)	△67,253	43,704	43,743	14,274	△72,987	△38,518	△21,078	△59,596

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額
の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△38,518
「その他」の区分の損失(△)	△21,078
未実現利益の調整額	71
のれんの償却額	△6,377
全社損益(注)	149,226
四半期連結損益計算書の経常利益	83,323

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,119,960	2,829,883	725,941	19,676	42,361	5,737,823	141,227	5,879,050
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	861	39,187	288,135	706	328,891	20,310	349,202
計	2,119,960	2,830,745	765,129	307,811	43,067	6,066,714	161,537	6,228,252
セグメント利益又は損 失(△)	57,674	16,168	24,114	7,494	△114,385	△8,932	5,554	△3,378

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△8,932
「その他」の区分の利益	5,554
未実現利益の調整額	71
全社損益(注1)	136,458
その他(注2)	251
四半期連結損益計算書の経常利益	133,403

(注) 1. 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
2. その他は、主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。